

# 子ども一人一人を大切にする 感染症にも強い 少人数学級を求める署名に ご協力ください

## メッセージ

コロナは私たちに色々なことを教えてくれた。  
学校がないと、こんなにも大変だということ。  
学校は勉強もだいじだけれど、友だちと遊んだり、話したり、食べたりの  
全部がだいじだったこと。

先生やみんなと、ああでもないこうでもない考えるのが面白かったこと。

コロナで学校が休みだった時、子どもは一人で宿題をやるのはつまらなかった。

親は、やらせるのがつらかった。先生たちもとまどった。

久しぶりの学校はうれしかった。

分散登校でクラスの人数が半分になった時、

先生は少しゆったりして、子どもは授業がいつもよりわかる気がした。

コロナの時代に、子どもを大切にする学校を子どもたちに。

私たちは次のことを求めます。

## 1 安心・安全な少人数学級をす みやかに実施してください

分散登校中の少人数授業で、一人ひとりの顔がよく見えることや、授業がよくわかることを、先生も子どもも実感しました。早急に30人学級、その後すみやかに20人程度の学級への移行を実現してください。



渡辺えりさん  
(劇作家・演  
出家・俳優)

### 少人数学級と豊かな学校づくりに大賛成です。

コロナ禍の中、教職を志した若者が感染に神経をとがらせ、心をすり減らすようにして働いています。若者たちが教育という、すばらしい仕事に誇りを持てるよう、国は教室にゆとりと、きつい仕事に見合った待遇を保障してほしい。

子どもたちがストレスを抱えていないか、心配です。ゆとりのある学校で、友達と豊かに学び、弱い立場の人の痛みがわかる子になってほしい。

子どもと教職員を大切にする学校は、この国の希望です。

## 2 授業を詰め込みすぎず、仲間 との学びと豊かな学校生活を 保障してください

楽しい行事も大切に、子どもたちに仲間との共同の学びと豊かな学校生活を保障するよう、必要な措置を十分にとってください。



芳賀道也さん  
(参議院議員)

### 少人数学級推進を応援します。

いま学校の先生たちは多忙を極めています。病気休職の先生が増加し、夢半ばで教壇を去られる先生もいます。雑務に追われ、本来の教育にあてる時間が少なくなっていることが大問題。早急に「少人数学級」を

実現し、先生方の負担を減らし、子どもにじっくりと関われる時間を最大限に保障することです。子ども一人ひとりを大切にしたい教育実現のために、先生方と連帯し、力を尽くしていきます。